

船室について

- 全室シャワー・トイレ・冷蔵庫完備です。
- 船室は、上段ベッド付きとなる場合がございます。指定はお受けできません。
- A1、A2、A3、A4、Bクラスのお一人様利用は、ご旅行代金の200%となります。D1、D2は180%です。
- A1、A2、A3、A4、B1クラスは、洗浄機能付きトイレを完備しています。
- C1、G、I、Mクラスの1室申し込みでは、洗浄機能付きトイレのオプション申込が可能です（有料）。
- A1、A2、A3、A4、Bクラスのソファは、ソファベッドとしてもご利用いただけます。
- A1、A2、A3、A4クラスの船室指定が可能です（船室指定に旅行契約を解除なさる場合、船室指定取消料として旅行代金の5%を申し受けます。90日前以降は旅行条件記載の取消料に準じます）。
- お悩みな年齢層にもご利用ください（大人1名につき未成年児1名無料（詳しくは弊社までお問い合わせください）。
- 相部屋申し込みのお客様はシャワー、トイレ、ロッカー、その他の設備は同室者で共有です。
- セミシングルタイプ、フレンドリータイプは、船室内をカテゴリーで切り、プライベート空間を提供するコンパートメントタイプです。
- 旅行開始時13歳未満（中学生を除く）のお子様連れでの相部屋申し込みはお受けできません。
- フレンドリータイプの船室は、2段ベッドの下端指定が可能です（有料）。ベッド下のスペースは同室者との共有です。

ビザ（査証）取得について

- クルーズに必要なビザ（査証）は、弊社にて取得手続きの代行をいたします。
- 参加いただくオプションツアーによっては、ビザ取得のための追加代金や追加書類をご提出いただく場合があります。
- 本パンフレット記載のビザ取得代金は日本国籍の方の代金です。日本国籍以外の方もお気軽にお問い合わせください。
- 米国入国には、ESTA認証（米国電子渡航認証システム）の事前取付が義務づけられています。（有料21米ドル）
- シェンゲン協定により、ご出発前のシェンゲン加盟国への旅行日数によって、当クルーズにご参加いただけない場合がございます。
- 2026年より欧州渡航情報認証制度（ETIAS）の導入が予定されています。

海外旅行保険への加入が必須です

ご旅行中に疾病や事故などの事態に遭遇し、思いもよらない高額な治療費用や救護者費用などが発生した場合、法律上これらの費用は全てお客様個人のご負担となります。このような事態に備えるため、旅行期間のすべてがカバーされた海外旅行保険へ必ずご加入ください。海外旅行保険に加入されない場合、本旅行への参加をお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

旅行変更費用補償特約の同時加入をおすすめします

クルーズの取消料はご出発の90日前から発生しますので、ご自身はもとより、ご家族・ご親戚の病気・事故などでご旅行をキャンセルしなければならぬ場合に備えて「旅行変更費用補償特約」に加入することをおすすめします。

海外安全情報

外務省の治安に関する海外安全情報より下記の通り危険情報が発出されておりますが、現地手配会社、関係官庁、船舶代理店などから最新情報を得て、当社が安全と確認しましたので本旅行を履行いたします。

「レベル」：十分注意してください
コロンボ、サファガ、ポートサイド、イスタンブール、オーチヨリス、クリストバル
「レベル2」：不要不急の渡航は止めてください
マンサニージョ

尚、現地の治安および感染症など海外の安全に関する情報は、お客様自身でも確認していただきますようお願いいたします。

旅行代金一覧（単位：円）

船室クラス		バルコニー/窓	フロア	ベア (2人部屋)	相部屋可	シングル (1人部屋)	セミシングル (2人相部屋)	フレンドリー (3～4人相部屋)
オーナーズスイート	—	—	9-10	A1	15,050,000	—	—	—
			8	A2	11,400,000	—	—	—
			9-10	A3	9,890,000	—	—	—
			8	A4	9,270,000	—	—	—
			10	B	8,020,000	—	—	—
ジュニアスイート	—	—	10-12	C1	5,640,000	○	I	10,716,000
			9	D2	5,480,000	○	J	10,412,000
アウトサイドワイド	—	—	9-11	D1	4,800,000	○	—	—
			8	D2	4,700,000	○	—	—
		窓あり	8	E	4,490,000	○	K	8,082,000
			5-6	F	4,320,000	○	L	7,776,000
アウトサイドビュー	—	—	8	D2	4,700,000	○	—	—
			8	E	4,490,000	○	K	8,082,000
アウトサイドⅡ	—	—	5-6	F	4,320,000	○	L	7,776,000
			8-11	G	3,400,000	○	M	6,120,000
スタンダードインサイドⅠ	—	窓なし	5-6	H	2,980,000	○	N	5,364,000
			5-6	H	2,980,000	○	N	5,364,000

旅行条件(要旨) -詳しい旅行条件書をお渡ししますので、内容をご確認のうえお申し込みください-

本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。

1. 募集型企画旅行契約

本旅行はNGOピースボートがコーディネートし、株式会社ジャパングレイス（以下「当社」といいます）が企画・実施する旅行です。本旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます）を締結することとなります。

2. 旅行のお申し込み

当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、申込金として旅行代金の5%にあたる金額（別紙参照）を添えてお申し込みください。当社が申込金の受領確認が出来た時点で正式なお申し込みとなります。

3. 旅行代金に含まれるもの

①旅行日程に明記した船舶の運賃 ②船内宿泊（ご請求書に記載された船室クラス）、船内イベント（一部有料あり）の代金 ③明示した食事回数分の料金 ④船舶による手荷物運搬料金 ⑤添乗員の同行費

4. 旅行代金に含まれないもの（上記3項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を以下に明示いたします。）
①オプションツアーへの代金 ②船室クラス変更による追加代金 ③渡航手続費用（ビザ代・渡航手続代行手数料・予防接種料金等） ④船内のチップ ⑤ポートチャージ（港務施設使用料等） ⑥国際観光旅客税 ⑦海外旅行保険料、電話代、飲み物代などの個人的費用 ⑧超過手荷物料金 ⑨ご自宅から発着地までの交通費・宿泊費・手荷物運搬費 ⑩船舶のフューエル（燃油）

5. 旅行代金のお支払い

①旅行開始日の前日から起算してさかのぼって60日目に当たる日以降の当社の定める日までに申込金を除いた旅行代金及び諸費用等をお支払いください。②お申込金は使用船舶の貸切代金の一部に使用いたします。

6. 特別補償

当社はお客様が企画旅行中に、急激かつ偶然な外来の事故により被られた一定の損害についてあらかじめ定める額の補償金および見舞金を支払います。

7. 取消料

お客様は次に定める取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。

取消日	取消料
91日前まで	無料
90日前以降61日前まで	旅行代金の5%
60日前以降31日前まで	旅行代金の10%
30日前以降21日前まで	旅行代金の20%
20日前以降3日前まで	旅行代金の30%
2日前（前々日）以降旅行開始日まで	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	旅行代金の100%

本旅行の使用船舶は貸切船舶によるものであり、いかなる理由であれ、旅行開始後の船舶に係る旅行代金の払い戻しはありません。

8. その他

①クルーズにご参加の場合は、海外旅行保険にご加入されることを必須といたします。②旅行条件に定めない事項は当該旅行業約款「募集型企画旅行契約の部」によります。なお、当社約款は当社ウェブサイトよりご覧いただけます。

このパンフレット記載内容は2025年6月3日を基準としています。

別途諸費用（単位：円）

※2025年6月3日現在の金額です

チップ合計	181,440
ポートチャージ合計	80,080
ビザ取得代金合計	19,000
国際観光旅客税	1,000
米国アラスカ州クルーズ税	5,320

- 最少催行人員：1,000名
- 船中泊
- 日本人添乗員が同行します
- 食事：朝106回、昼106回、夕106回
- 医師、看護師が乗船します
- 使用船舶：パシフィック・ワールド号（総トン数：77,441トン/全長：261.3メートル/全幅：32.25メートル/喫水：8.1メートル/乗客定員：2,419名/ 運航会社：シーボーク・オペレーションリミテッドイंक）

旅行企画・実施 株式会社ジャパングレイス（観光庁長官登録旅行業 第617号）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-32-13
www.japanface.com

一般社団法人日本旅行業協会正会員 旅行業公正取引協議会会員

振込口座 口座名義は必ずしも 株式会社ジャパングレイス	三菱UFJ銀行 高田馬場支店 普通 1211859	三井住友銀行 高田馬場支店 普通 9103064	みずほ銀行 高田馬場支店 普通 1991082
-----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	-------------------------------

Coordinated by ピースボート 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-13-1-B1

TEL：03-3363-7561 / FAX：03-3363-7562 www.peaceboat.org

PHOTO：PEACEBOAT、片岡和志、正垣直人、永本俊也、吉田タスケ、ソーラリーグッド株式会社、Georgi Tushev、Luis Barreto、Adobe Stock、Getty Images、shutterstock.com



【プライバシーポリシー】
株式会社ジャパングレイスでは、お客様から提供いただく個人情報の取扱いについて、ウェブサイトにてご案内しております。
https://www.pbcruise.jp/privacy/

PEACE BOAT CRUISE

VOYAGE 129

2028年4月出発 ヨーロッパ & アラスカコース

横浜発着108日間 2028.4.28(金)～8.13(日)

A Beautiful World

旅はそれを映す鏡



Yokohama
Shenzhen
Singapore
Colombo
Safaga

Port Said
Santorini
Piraeus
Istanbul
Catania

Motril
Lisbon
Le Havre
Oslo
Stockholm

Helsinki
Copenhagen
Reykjavik
New York
Ocho Rios

Cristobal
Manzanillo
Vancouver
Ketchikan
Seward



パシフィック・ワールド号でゆく ピースボート地球一周の船旅

旅行企画・実施 株式会社ジャパングレイス

PEACE BOAT CRUISE

2028.4 Voyage129

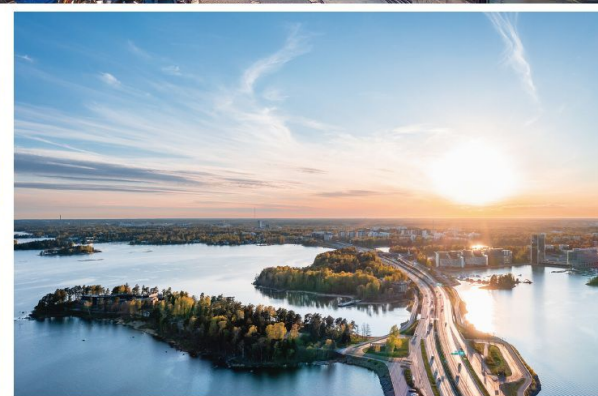
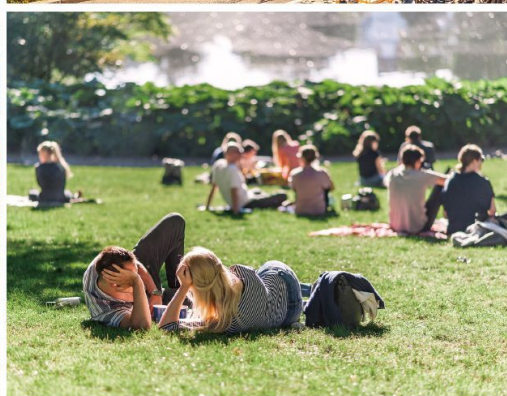
初夏
北欧に訪れる、
光の季節を旅する

長く厳しい冬を越えた北欧の人は、胸いっぱい歓びとともに街へ、森へと繰り出します。森が芽吹き、街にやわらかな風がそよぎ、沈まぬ太陽が空を満たすこの季節を、思い思いに味わいながら過ごしているのです。

壮大なフィヨルドの風景、カフェのテラス席での穏やかな時間、北欧デザイン雑貨の洗練された美しさ――そして、平和と幸福感あふれる暮らしが息づく、北欧の文化。

世界一周クルーズの旅路のなかで、そのかけがえないひとときに出会いに行きましょう。

やさしく降りそそぐ光とたわむれる、特別な季節の北欧へ。



01 LIVE IN SLOW P4-7 SCANDINAVIA

自然と暮らす、ゆとりと美意識にふれる
北欧の街へ / 北欧の森と湖へ

02 LIVE IN PRAYER P8-15 TURKEY, EGYPT

祈りが響く、受け継がれる美意識
イスラム世界に息づく平和と寛容

03 LIVE IN WILD P16-17 ALASKA

氷河が語る、地球の原風景
自然が織りなす圧倒的な美

04 DESTINATIONS & PORTS P18-19

世界一周クルーズの旅 全寄港地一覧

LIVE IN SLOW - SCANDINAVIA

自然と暮らす、ゆとりと美意識にふれる
北欧の街へ



夏至の頃、北欧諸国の人びとがクリスマスと並んで最も大切にしている季節がやってきます。
沈まない太陽と陽気な空気に誘われて街を歩けば、自然と共生する穏やかな暮らしや、
そこから生まれた建築・デザインの豊かさにふれることができます。

Restaurants



北欧デザインに囲まれて レストラン&バー「YES YES YES」/ ヘルシンキ

北欧らしい遊び心のある色使いや洗練されたインテリア、テーブルウェアを楽しむなら街のレストランへ。デザインも料理の一部として味わえます。

Gastronomy



環境にも優しい食事 レストラン「Natura」/ ヘルシンキ

昨今、北欧で共通して流行している「持続可能なガストロノミー」。地産地消や野生食材、発酵技法を取り入れ、自然と調和し、無駄を減らす食文化が広がっています。

Nobels Fredssenter



平和について考える ノーベル平和センター / オスロ

その年のノーベル平和賞受賞者を紹介する企画展のほか、歴代受賞者の功績を称える展示も。平和とは何か、なぜ対話と理解が大切なのかを考える“思索のための空間”です。

Skansen



スウェーデンらしさ全開 スカンセン野外博物館 / スtockホルム

1891年に開館。「自然とともにある伝統的な暮らしにこそ、スウェーデンの魅力がある」として、全国から移築した建物群を展示。その時代の衣装をまとったガイドが、歴史背景を案内してくれます。

Rådhuset



ノーベル平和賞の授賞式が行われる オスロ市庁舎 / オスロ

壁画やステンドグラスには、平和や静けさに思いをはせる人びとの理想が描かれています。毎年12月10日にノーベル平和賞の授賞式が行われる荘厳な空間です。

ピースポートとノーベル平和センターが提携



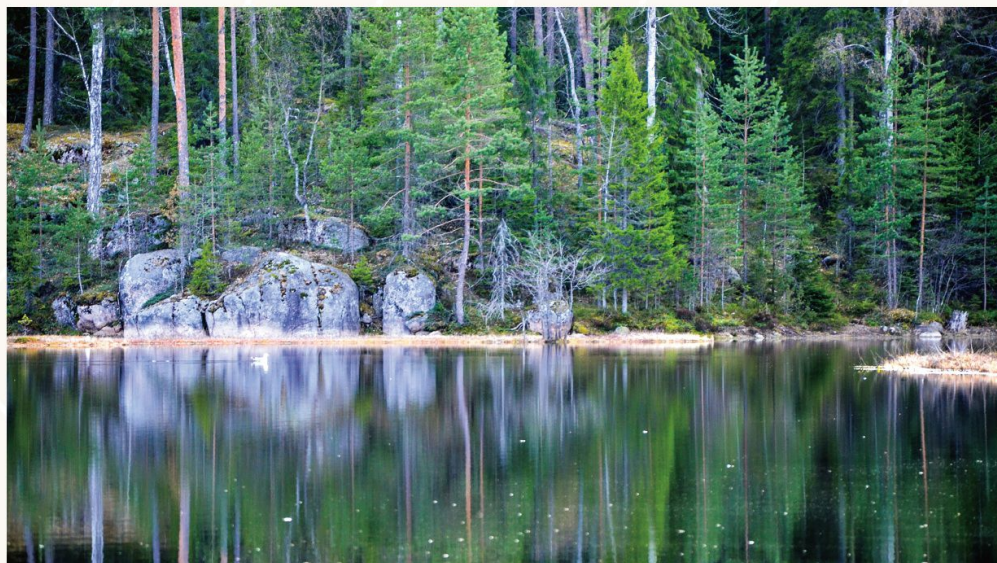
2025年4月22日、横浜港に停泊中のパシフィック・ワールド号で、ピースポートとノルウェーのノーベル平和センターは提携協定を締結。以降、毎年ノーベル平和賞授賞式に合わせて更新されるノーベル平和センターの「ノーベル平和賞企画展」が、世界をめぐる船上にも展示されることになりました。より多くの人が平和や、自分にできることについて考えるきっかけを持てるように。それが、両者に共通する願いです。



LIVE IN SLOW - SCANDINAVIA

自然と暮らす、ゆとりと美意識にふれる 北欧の森と湖へ

この壮大な自然を攻略するのではなく、ともに生きることにした北欧の人たち。誰もが森を歩き、水辺に座り、静けさやその恵みを享受することができる「自然享受権（Allemansrätten）」は、北欧の社会に深く根づいた考え方です。自然は所有するものではなく、分かち合い、敬い、ともに生きるもの — そんな哲学が、日々の暮らしの中に息づいています。



Fjord



ノルウェー最大のフィヨルド

ソグネフィヨルド遊覧

全長204キロメートル、数億年の地殻変動がつくりあげた美しいフィヨルドを、本船パシフィック・ワールド号でゆったりとめぐります。切り立つ断崖と静かな水面が織りなす絶景をお楽しみください。

Hiking



北欧の夏の魅力を体感する

ヌークシオ国立公園 / ヘルシンキ

マッカラ（地元のソーセージ）や焼きたてのパン、香るコーヒーを手に、森の静けさに包まれて火を囲むひととき。北欧の夏を五感で味わう、心豊かな体験です。

Sauna



本場サウナ体験

サウナ&レストラン「ロウリュ」 / ヘルシンキ

自然の恵みを感じる体験として、サウナは欠かせません。薪の香りとやわらかな蒸気に包まれたあとは、冷たい湖やバルト海に飛び込んでクールダウン。街中でも本格的なサウナが楽しめます。

Sustainable City



スカンジナビアならではの都市づくり

ストックホルム

14の島々からなるストックホルムは、運河と湖が寄り添う美しい水の都。湖畔の散歩道は市民にも旅人にも開かれ、都市と自然の境界がほとんど感じられない心地よさに包まれます。

北欧に学ぶ一人権・環境・教育の先進地をたずねて

人権、環境、教育。いま世界が直面する課題に対して、北欧諸国は先進的で持続可能な取り組みを次々と実現しています。その背景には、「個人の尊厳」「社会とのつながり」「自然との共生」を大切にする文化と制度が息づいています。たとえば「フォルケホイスコーレ」は、北欧独自の成人教育機関。19世紀のデンマークで始まり、いまではスウェーデン、ノルウェー、フィンランドにも広がっています。「人生を豊かにする学び」を目的としたこの制度には、18歳以上であれば誰でも参加可能で、対話と体験を通じて他者や社会と関わることの大切さが育まれていきます。



ピースボートクルーズでは、こうした北欧の思想と制度をテーマに、現地の専門家から学ぶ船上講座や、実際の訪問地でのオプションツアーを実施予定です。制度として整備された取り組みだけでなく、それを支える人びとの声にふれることができるのも、船旅ならではの大きな魅力。世界がより持続可能で平和な方向へ進むために一。北欧の地で、そして船の上で、私たち自身の暮らしや社会のあり方を考えるきっかけがあるかもしれません。



LIVE IN PRAYER

TURKEY, EGYPT

祈りが響く、受け継がれる美意識
イスラム世界に息づく平和と寛容

古代エジプト3000年の悠久の歴史を物語る遺跡が数多く残るエジプト。さらに古く文明が興ったトルコ。古代ローマからビザンティン、さらにオスマン帝国の都として1600年の歴史を有するイスタンブールには、イスラム文明の香りが濃厚に漂います。なぜ、アラブ世界はこれほどまでに芸術性の高い文明を育むことができたのかー 世界遺産を通じて人類の歩みを説く、吉岡淳さんに伺いました。



吉岡淳

NHK文化センター世界遺産講師
元日本ユネスコ協会連盟事務局長

日本ユネスコ協会連盟の元事務局長として、30年にわたり世界遺産の保護や広報活動に携わっている。これまでに訪れた世界遺産は330ヶ所にのぼる。南米エクアドルで先住民族の生き方にふれたことをきっかけに、地域でできる地球に優しいライフスタイルを提案するオーガニック料理の店「カフェスロー」を2001年に設立。



TURKEY 東西文明の継ぎ目、トルコ

文明の交差点。そして時空の交差点。トルコは、古くからさまざまな人びと、宗教そして文物が行き交ってきた地です。その最大都市イスタンブールはモスクを中心に据え、周りに神学校、救護所（病院）、貧しい人たちに對する支援の場所を配した都市構造を持っています。そこにイスラムの都市づくりの姿が見てとれます。さらに多民族、そして多宗教の重層性を感じることができます。500年近くここに都を構えたオスマン帝国は、ビザンティン帝国を滅ぼしはしましたが、それが創り出した東ローマ文化を破壊することなく引き継ぎ、キリスト教にも寛容でした。そこには、イスラムの柔軟性と多様性を見ることができます。多様な民族・宗教・文物が行き交うためには、その地に平和が保たれていなければならないことにも思いをはせたいですね。



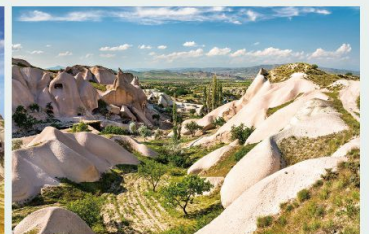
①② イスラム文化の国では、朝の訪れもひととき早い。日の出とともにモスクから響くコラーン（コーラン）の音が、街を静かに包み込む。その地域でいちばん声のよい人が朗唱するのだと、モスクの方が教えてくれた。モスクは誰にでも開かれていて、内部には落ち着いた時間が流れている。
③ 食事は、トルコの伝統的なスタイル「クアフヴァルトゥ」を。パンや

チーズ、オリーブ、ジャムなどが少しずつ並ぶ形式で、家庭でもレストランでもこのスタイルが基本だという。④「パンがなければ、食事は始まらない」。地元の人がそう語るように、街ごとに老舗ベーカリーがあり、パン売りたちが今日もあちこちで元気に声を張り上げていた。

もっとトルコを堪能したい方へ

オーバーランドツアー 世界遺産カッパドキア訪問

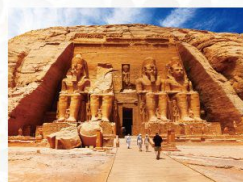
まるで別世界に迷い込んだかのような幻想的な風景と、先史時代から続く人類の営みが織りなす壮大な歴史を体感できる特別な地。地下都市や岩窟教会群は、敵の侵入を避けながらも信仰と暮らしを守り抜いた人びとの知恵の結晶です。



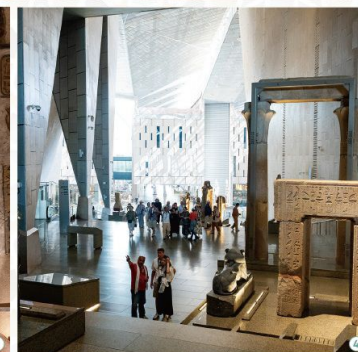


EGYPT 砂漠に眠る文明の記憶、エジプト

エジプトはナイルの賜物。古代ギリシャの歴史家・ヘロドトスは言いました。ナイル川が運ぶ肥沃な土のおかげで、エジプトの壮大な文明・国家が築かれたのです。古代エジプトは3000年もの歴史の積み重ねのなかでも、最も繁栄したのはツタンカーメンやラムセス2世を輩出した新王国時代です。古代エジプトにおいて芸術や技術が最も花開いたのもこのころでした。ナイルは農作物の恵みをもたらすだけでなく、外敵の侵入を防ぐ天然の要害として、エジプトに平和をもたらしました。古代エジプトの終焉から2000年後のいま、その遺産が現代エジプトのみならず全世界にとっても貴重な財産として活かされています。そしてアブシンベル神殿は「世界遺産＝人類共通の宝物」という、いまや普遍的となった発想の誕生の地でもあるのです。



※オーバーランドツアー



太陽を信仰の中心に据えていた古代エジプト人にとって、太陽が昇る東は「現世」や「誕生」、沈む西は「死者の国」や「冥界への入口」を象徴する方角だった。① すべては生命線であるナイル川を中心に、② 王族たちの墓が並ぶルクソールの王家の谷やギザのピラミッドな

ど、王の墓はすべて西側に。③ 一方、テーベの守護神アメンに捧げられたカルナック神殿などの聖域は東側に築かれている。目の前に広がる壮大な遺跡群には、永遠の時間が今もなお息づいていて色褪せない。④ 世界最大級となる「大エジプト博物館」も見応えとロマン十分だ。

もっとエジプトを堪能したい方へ

**エジプト文化に根ざしたデザインと職人技の融合
倫理的で美しい製品が人気！**

エジプト産の最高級コットンとリネンを用い、伝統的な手刺繍やシルクスクリーンプリントで仕上げたラグジュアリーなホームリネンブランド「MALAIKA」。カイロに自社の刺繍学校「Threads of Hope」を設立し、経済的に厳しい状態にあるエジプト人女性や難民の女性たちに技術を伝承しながら経済的自立を支援しています。





いまなお謎を秘める、ギザの大ピラミッド

いまだけの景色 — 歴史がくれた贈り物

エジプトの歴史と、イスラムのことを知ると、人類の歴史の重要な部分が見えてきます。イスラム文化のベースとしてあるのがビザンティンです。オスマン帝国は戦いによって城壁を壊したりはしたが、ビザンティン（東ローマ）の文化をほとんど破壊してないですよ。水道橋にしてもそうです。ちゃんとビザンティン文化を引き継ぎつつ、今度はイスラム教の文化を取り入れて、その両方がちゃんと並立し、多様性が生まれています。

オスマン帝国が行ったことですごいことの一つは占領した土地の人たちに対して、国家試験制度に通った人は誰でも、つまり他の民族であっても、いきなりどこかの知事に任命しています。つまり、人を分け隔てるのではなくて、試験に通ればちゃんとそれは保証してくれるんです。ブルガリアにリラ修道院という素晴らしい教会があるんですけど、あそこは500年間ずっとオスマン帝国の支配下の中でキリスト教から改宗しなかったんですよ。それはなぜかというと、そこはオスマン帝国の賢いところで、まずもちろん改宗を要求するんですよ。でも拒否されたときには、じゃあ税金払ってくださいって条件を出すんです。リラ修道院はずっと税金を払い続けたおかげでそのままキリスト教の信仰を守れた。そこは非常に合理的ですよ。だから15世紀から20世紀の初めまでオスマン帝国は、巨大な国を維持できたわけです。

宗教が中心にありながら、それが排他主義に陥らず、生活・都市・技術・倫理・共存をつなぐ軸として機能していることがすごいですよね。

それは存在を認めるってことなんですよ。全て自分と一緒にしないで、それぞれ持っている文化を尊重する。スペインの文化はものすごく多様で豊かですよ。むしろイスラムの影響を受けたおかげで、スペインは保守的なキリスト教国家よりも遥かに素敵な国になっていると思いますよ。

キリスト教会の儀式の中にイスラムのものが入り込んでいたり、逆もまたあるんですよ。私たちはどうも宗教対立ばかりに気を取られるんだけど、じつはそんなことはない。共存していたり、逆にそれを取り入れたりしていることも結構ある。信仰が「抑圧」ではなく「秩序と美の源泉」になっている点が、イスラム文明の真の豊かさですね。

古代エジプトには昔3000年の歴史があって、現在はそれから2000年なわけですよ。その2000年以上前に残されたものが、いまものすごく財産になっている。現代のエジプトにとっては、観光収入が大半になるじゃないですか。これからも、未来永劫あいう素晴らしい遺産がある限りでは、そういう効果をもたらしていくわけですよ。

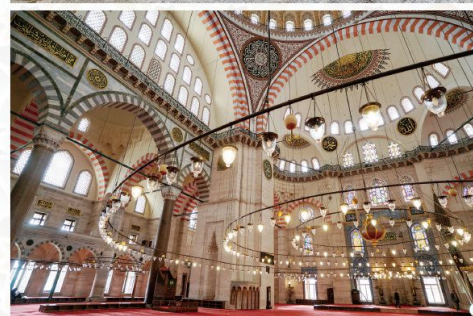
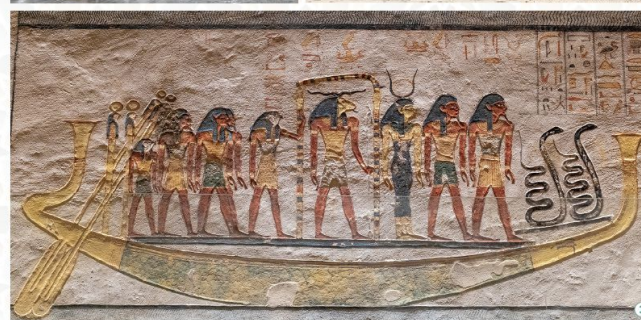
ところで、ナイルってものすごく便利な川なんです。地中海に向かって下るときは船を浮かべて、帆をおろすだけで行き来できる。だから4000年前から古代ローマ時代まではエーゲ海と地中海っていうのは、そこがハイウェイなんですよ。つまり、陸に行くよりも遥かに海の方が近くて、早くて、大量に物が運べる。そして文化と人をつなぐ道だった。

地球一周クルーズでは、現在の世界を船で渡っていくけど、そのうちそれは見られなくなるとか、できなくなるっていう事実は、いつかは起こるわけですよ。いま目の前に見える風景が、じつはこの旅だけのものなんだ。未来は違うかもしれない。

やっぱりそこは大事だね。それを知っているか理解しているだけで、全然旅の中身が違ってくる。

船でシンガポールを過ぎてからインドに向かう途中でマラッカ海峡を通りますよね。そこはまさに大航海時代の中で、そこにいろんな人が行き交い、文化が行き交った海峡です。一番面白いのはマラッカの街に行ってみると、ひとつの小さな通りにキリスト教の教会とイスラム教と仏教の寺院が全部並んでいるんですよ。つまりそれは、平和だってことです。本当に交流っていうか、いろんな人、いろんな宗教とか物が行き交うためには平和じゃなきゃいけないわけです。だからその証ですよ。

特にイスラムとかアラブって、物騒なイメージで語られがちですけど、本当の平和の形っていうのはそういうところにある、それこそ行ってみないと、しかも知って行ってみないとわからない。それを知る一番の方法はピースポートクルーズじゃないですか。



- ① アヤソフィア / イスタンブール
- ② カルナック神殿 / ルクソール
- ③ 太陽の船の壁画 / ルクソール
- ④ スレイマニエ・モスク / イスタンブール
- ⑤ 新市街からの眺め / イスタンブール



ANOTHER STORY

イスラム世界
アナザーストーリー
はこちら



Live in Wild *Alaska*

氷河が語る、地球の原風景
自然が織りなす圧倒的な美

遥かなる北の大地・アラスカ。人の手がほとんど届かぬ氷河地帯には、太古から変わらぬ地球の姿が今も息づいています。風が鳴り、氷がきしみ、空と大地が語り合うこの場所では、「時間」は悠久であり、目の前の氷河であり、そして美を創り出す力でもあります。山をも削る氷の営みは、まさに地球が描く壮大な風景画。その只中に身をゆだね、今もなお動き続ける原風景へ—五感でふれる、圧倒的な美の体験が、あなたを待っています。



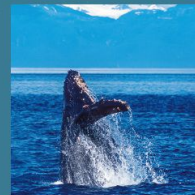
船上で過ごす極上の時間

船の上では、移動そのものが極上のひととき。移りゆく氷河や森の景色を眺めながら、心ゆくまでくつろげるのもクルーズならではの魅力です。“景色の中に滞在する旅”を、じっくりとご堪能ください。



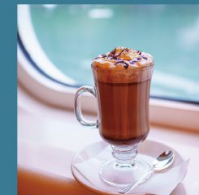
感動を分かち合う

フィヨルド遊覧は、世界一周クルーズのハイライトのひとつ。壮大な景色に、思わず息をのむ感動の連続です。デッキではミニパーティーが開かれ、その感動を分かち合う特別なひとときが流れます。



大自然を間近に感じる

フィヨルド地帯は、ラッコやアザラシ、クジラなど、多くの海の生き物たちが暮らす豊かな海域です。水面のきらめきに歓声上がるたび、船上は笑顔とときめきに包まれます。



万年氷のそばで、温もりを

たとえ夏でも、アラスカの氷河地帯ではひんやりとした空気に包まれます。寒さを感じたら、あたたかな船内へ。バーやカフェでは温かいドリンクをご用意。心もほぐれるひとときをお過ごしください。

「世界のいま」を感じる 世界一周クルーズの旅 全寄港地一覧



**中国
深圳**
近代的な都市の魅力と豊かな自然の融合。買い物好きや食通も楽しめるスポットがたくさん



シンガポール
街の熱気に包まれて味わいたい、多彩な歴史と文化を映したエキゾチックな一画



**スリランカ
コロンボ**
都会の喧騒と静謐な祈りの場が混在する。数々の魅力と秘めた国スリランカへ



**エジプト
サファガ**
悠久の歴史をたたえた遺跡が待つルクソールの地で、古代エジプトへタイムトリップ



**エジプト
ポートサイド**
スパイスとオイルの美味しいハーモニー。魅惑のエジプシャンングルメを味わう



**ギリシャ
サントリーニ島**
青と白の景色に太陽がうつくる陰影—エーゲ海屈指のリゾート島で過ごす美しい時間



**ギリシャ
ピレウス**
街全体が歴史博物館。昔日の栄華を今に伝える、古代遺跡群と向き合う至福の時間



**トルコ
イスタンブール**
東洋と西洋が交わる地で味わう、歴史が紡いだバラエティ豊かなグルメの数々



**イタリア
カタニア**
バロック建築やシチリア料理も楽しみ！シンボリック・エトナ山が抱くオレンジ色の街並み



**スペイン
モトリル**
何を食べても大満足！地中海の上質な海の幸が載った、幸せな一皿と出会いに



**ポルトガル
リスボン**
石壁に響く郷愁の足音。ヨーロッパの西の果てで出会う、異国情緒あふれる光景



**フランス
ル・アーブル**
歴史を偲ばせる世界遺産に、グルメにアートも、欲張りな願いを叶えるフランスの港町



**ノルウェー
オスロ**
初夏の陽気が誘う首都オスロで、グリーンキャピタルを感じる充実の街歩きを堪能



**スウェーデン
ストックホルム**
水辺と緑が織りなす、絵画のような風景がここに。輝きを放つ北欧の美観都市を訪ねて



**フィンランド
ヘルシンキ**
コーヒー消費量世界一のヘルシンキで、「カハヴィタウコ（コーヒー休憩）」の文化を体験



**デンマーク
コペンハーゲン**
街並みや暮らしが物語る充実の幸福度。伝統と北欧モダンが交差するコペンハーゲンへ



**アイスランド
レイキャビク**
ギャオや間欠泉、轟音響く大瀑布も。世界最北の首都で出会うワンダーな体験



**米国
ニューヨーク**
憧れニューヨークに心躍る街歩き。世界的ランドマークがひしめく大都会ニューヨークへ



**カナダ
バンクーバー**
カナダ有数の都市ながら、自然と街並みが美しく調和する穏やかな空気に満ちた街



**ジャマイカ
オーチョリオス**
深い緑と豊かな水が迎える南国の島。カリブ海のリゾートで効くプライズレスな時間



**パナマ
クリストバル**
船旅だから味わえる、緻密で驚異的な航行劇。海上交易の大動脈・パナマ運河を体験！



**メキシコ
マンサニージョ**
ラテンのリズムをBGMに、タコスにサルサ、ワカモレなど魅惑のメキシコ料理を堪能



**カナダ
バンクーバー**
カナダ有数の都市ながら、自然と街並みが美しく調和する穏やかな空気に満ちた街



**米国
ケチカン**
入り組んだフィヨルドの奥に佇む、豊かな先住民文化をたたえた地・ケチカンへ



**米国
スワード**
静寂の水面と急峻な山々が魅せる、ロマンあふれるアラスカの大自然がここに



**米国
スワード**
静寂の水面と急峻な山々が魅せる、ロマンあふれるアラスカの大自然がここに



多様なニーズに合わせて選べる船室の数々

プライベート空間でも海を身近に感じられる、海側に面した船室を豊富に備えたパシフィック・ワールド号。旅の目的に合わせ、自由にお選びいただける船室設定です。



ベアオーナーズスイート



ベアバルコニー I

セミシングルアウトサイド I

シングルスタンダードインサイド I・II

フレンドリースタンダードインサイド I・II

ご確認事項

- 天候や現地事情の影響により、入出港日時の変更や抜港になる場合がございます。
- 本船が沖合に停泊し、テンダーポートなどを使用して上陸する寄港地では、気象条件によっては上陸できないこともございます。
- この旅行は地球の遠隔地への航海であり、天災地変、政治状況の悪化、現地官憲の命令など、当社が関与しない事由が生じた場合、乗船客の安全を第一と考え、また航海の安全を考慮し、お客様に事前に、あるいは緊急の場合は変更後にお知らせし、旅行日程、旅行サービスの内容を変更する場合がございます。
- 航海日程は船長や船会社の判断によっても変更される場合があります。
- 上記のような不可抗力による変更の場合でも、払い戻しは一切ございませんので、予めご了承ください。
- 本パンフレット記載の寄港地に関する案内文および写真の一部は、オーバランドツアー含むオプションツアー（有料）に参加された場合にお楽しみいただける内容を含んでおります。
- オーバランドツアーは寄港地で一時下船して別の港で再合流するツアーです。
- 本パンフレットに掲載の写真は、お客様にピースポートクルーズのイメージをお伝えするものであり、過去に使用した別の客船で撮影された写真も含んでおります。また、季節に関わりなく全て旅のイメージです。
- ご自宅から集合・解散地等発着港までの交通費は含みません。

パシフィック・ワールド号でゆくピースポート地球一周の船旅
2028年4月 Voyage129

横浜発着108日間 2028.4.28（金）～8.13（日）

日程		寄港地	
4.28 金	出航 午後	横浜	
5.3 水	入港 朝 出港 深夜	深圳	中国
5.8 月	入港 朝 出港 深夜	シンガポール	
5.13 土	入港 朝 出港 深夜	コロンボ	スリランカ
5.23 火	入港 早朝	サファガ	エジプト
5.24 水	出港 午後	スエズ運河通航	
5.26 金	入港 午後	ポートサイド	エジプト
5.27 土	出港 深夜		
5.29 月	歸国 朝 発 深夜	サントリーニ島	ギリシャ
5.30 火	入港 朝 出港 深夜	ピレウス	ギリシャ
6.1 水	入港 朝 出港 深夜	イスタンブール	トルコ
6.4 日	入港 朝 出港 深夜	カタニア	イタリア
6.7 水	入港 午後 出港 深夜	モトリル	スペイン
6.9 金	入港 朝 出港 深夜	リスボン	ポルトガル
6.12 月	入港 朝 出港 深夜	ル・アーブル	フランス
6.15 水	入港 朝 出港 深夜	オスロ	ノルウェー
6.18 日	入港 午前	ストックホルム	
6.19 月	出港 午後	ヘルシンキ	
6.20 火	入港 午前 出港 深夜	ヘルシンキ	フィンランド
6.23 金	入港 早朝 出港 深夜	コペンハーゲン	デンマーク
ソグネフィヨルド遊覧			
6.28 水	入港 朝 出港 深夜	レイキャビク	アイスランド
7.6 水	入港 朝	ニューヨーク	米国
7.7 金	出港 深夜		
7.12 水	入港 朝 出港 深夜	オーチョリオス	ジャマイカ
7.14 金	入港 午後	クリストバル	パナマ
7.15 土	出港 早朝	パナマ運河通航	
7.20 水	入港 午前 出港 深夜	マンサニージョ	メキシコ
7.27 水	入港 午後	バンクーバー	カナダ
7.28 金	出港 夜		
7.30 日	入港 朝 出港 深夜	ケチカン	米国
アラスカフィヨルド遊覧			
8.3 水	入港 朝 出港 深夜	スワード	米国
8.13 日	帰港 午後	横浜	

※訪問地や航路は、天候や海況状況による船長判断、その他の理由により変更する場合があります。

0:00～	4:00～	6:00～	8:00～	12:00～	18:00～	23:00～
深夜	早朝	朝	午前	午後	夜	深夜

18

19